

学報

◎ 聖隷クリストファー大学
◎ 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校

2019.6
Vol.53

特集

新入生セミナー

新入生インタビュー

先輩に聞け! 私たちの

就活サクセスストーリー / 就職・進学支援

聖隷クリストファー生の

専門学校の

日常図鑑

聖隷ライフ

クリストファーニュース / 専門学校の授業紹介

聖隷学園だより / 私の教育・研究 / 後援会・学友会から



わたしは良い羊飼いである

ヨハネによる福音書10章14-17節

わたしは良い羊飼いである。わたしは自分の羊を知っており、羊も私を知っている。それは、父がわたしを知っておられ、わたしが父を知っているのと同じである。わたしは羊のために命を捨てる。わたしには、この囲いに入っていないほかの羊もいる。その羊をも導かなければならない。その羊もわたしの声を聞き分ける。こうして、羊は一人の羊飼いに導かれ、一つの群れになる。わたしは命を、再び受けるために、捨てる。それゆえ、父はわたしを愛してくださる。

聖書の中に、羊や羊飼いが出てきます。ヨハネによる福音書では、イエス・キリストがご自分のことを良い羊飼いと語っています。羊飼なりわいという仕事は、旧約聖書の中でも用いられており、古い時代から生業としてあったことが分かります。

マタイによる福音書の冒頭に、イエス・キリストが誕生するまでの系図があり、イエスの父祖の中にヤコブという名前を見ることが出来ます。このヤコブは神から「イスラエル」という名前を与えられた人で、自分のことを羊飼なりわいであると証言しています。イエスの父祖ヤコブあれのが、荒野で羊の世話をしていたことが分かります。

イエスは、「百匹の羊がいてその内の一匹が迷い出たとすれば、九十九匹を残してその一匹を探しに行かないだろうか(マタイによる福音書18章10節～)」と、羊飼いの務めを語っています。さらに、良い羊飼なりわいは羊のことを良く知っており、羊もその羊飼なりわいを知っていると書かれています。知るとは、相手を十分に理解する、という意味です。良い羊飼なりわいイエスは、私たち羊のためにご自身の命を代償にしてまで、守り導くと告げておられます。

私たちは見えない罪の罠に陥ってしまいがちですが、そのような私たちでさえ、良い羊飼なりわいイエス・キリストは命をかけて救い出してくださいます。良い羊飼なりわいの導きの下にあって、羊たちは平安の内に生きることができるのです。J.S.バツハの「羊は静かに草を食み」の曲が響いてきます。

ながい えいじ
聖隷学園宗教主任 永井 英司



2019年度入学式を挙行

4月4日、アクトシティ浜松中ホールにて、大学・大学院ならびに介護福祉専門学校の入学式を執り行いました。

今年度は、看護学部158名、リハビリ

テーション学部125名、社会福祉学部93名、助産学専攻科17名、看護学研究科9名、リハビリテーション科学研究科13名、社会福祉学研究科4名、介護福

祉専門学校27名の計446名が入学しました。

大学・大学院の新生を代表してリハビリテーション学部作業療法学科の時田典加さんが、専門学校の新生を代表して西澤楓さんが、それぞれ誓いの言葉を述べました。

また、入学式の前後に保護者ガイダンスおよび後援会総会を行い、多くの保護者の皆様にご出席いただきました。



左：作業療法学科の時田典加さん
右：介護福祉専門学校の西澤楓さん

聖隷国際研究コンファレンス開催

2月21日・22日、本学にて「聖隷国際研究コンファレンス2019」を開催しました。本学は海外の複数の大学や高等教育機関と交流協定を締結しており、これまで多くの学生交流や実習・研修などを通じて学生教育の実績を積み、相互の国際化に貢献してきました。

これらの取り組みの幅をさらに広げるべく、今回、本学の交流協定締結校の代表者などが一堂に会し、互いに研究

成果を紹介し合い、より高度な研究や国際共同プロジェクトの構築につなげていくための議論の場としてコンファレンスを開催しました。口頭発表やポスター発表、Webを利用した遠隔会議によって、



世界的な課題に関する活動について意見交換を行いました。



看護師の特定行為研修の開講

本学は県内で初めて厚生労働省から「看護師の特定行為研修指定研修機関」として指定され、4月6日に入講式を行い、研修を開始しました。開講する

区分は、【栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連】、定員は5名、研修期間は1年です。

地域の看護師の皆様方に開かれた

研修機関として、働きながらも学びやすいように、eラーニング(通信授業)などを活用し、自宅でいつでも学べる方法を採用しています。この研修を通して、本



学は看護師が看護力を高め、地域に住む人々がより安全で安心な毎日を過ごせるように貢献していきます。

特集

新入生セミナー

毎年4月に新入生を迎えるにあたり、初年次教育の一環として「新入生セミナー」を開催しています。有志の上級生が中心となり、学生同士や教員との交流を通して新入生が大学生活に円滑に適應できるようにと企画・準備された様々なプログラムを催しました。

4月5日、たくさんの笑顔がみられた2019年度「新入生セミナー」の様子をご紹介します。

たくさんの笑顔はじけた

看護学部

会場／浜北総合体育館(グリーンアリーナ)



みんなの応援で
思わず力が入ります!



自作のプラカードが
何気にすごすぎる!



社会福祉学部・介護福祉専門学校

会場／雄踏総合体育館



話はずむ
もぐもぐタイム!



チーム一丸となって
楽しみました!

リハビリテーション学部

会場／聖隷クリストファー大学第一体育館



あしたの筋肉痛が
ちよっと心配...



先生たちも
バリバリです!!



教育最前線

っ!!



各学部の新入生に
セミナーの感想や
将来の希望などを聞きました

くらた まい

倉田 麻衣さん

看護学部 看護学科 1年次生

専門職を目指す理由は何ですか？

祖母が入院した時に出会った看護師さんがすごく親切に対応してくれていて、祖母が楽しそうにしているのを見て看護師という職業は本当に素敵な仕事だと感じ、将来私も患者さんに寄り添える看護師になりたいと思うようになりました。



ありま ゆうと

有間 勇人さん

社会福祉学部 こども教育福祉学科 1年次生

大学生になって挑戦してみたいことは何ですか？

いろいろな人と交流して、人間性を高めたいです。私が目指す教師という職業は、人間性が高くないと務まりません。大学生活の4年間では、大学の先輩や先生、実習先の先生方など、いろいろな人との関わりがあります。その機会を大切に、積極的に関わっていきたいです。



みずたに かいり

水谷 海吏さん

リハビリテーション学部 作業療法学科 1年次生

大学生になって挑戦してみたいことは何ですか？

作業療法士として、対人援助職に就くために必要不可欠なコミュニケーション能力を身につけたいです。そのために、授業だけでなく、アルバイトやボランティア活動を通して、多くの人とコミュニケーションをとり、能力を高めたいです。



看護学部 新カリキュラム始動【基礎看護技術Ⅰ】

看護の対象である人を生活者として捉え、人間の基本的ニーズを充足するための看護技術の原理・原則を学修し、科学的根拠に基づく基本的援助方法を学び修得します。新カリキュラムでは、看護専門科目だけでなく、教養基礎科目、専門基礎科目で学修する“人”を理解するための知識を関連付けながら1年次の春セメスターからI～Vに分類した基礎看護技術を系統的に学びます。ユニフォームを着用する前から、コミュニケーション技術、ボディメカニクス、感染予防の技術、環境調整に必要な技術を修得します。



社会福祉学部 こども教育福祉学科 小学校教諭コースがスタート

小学校教諭コースでは、教諭になった時に自信をもって授業ができる力と現代的な教育課題にも的確に対応できる力を育成します。1年生が現在学んでいる「生活科」では、教科の特質「具体的な体験や活動を通して資質・能力を育成する」の理解を、実際の「体験」と、そこから得た「気づき」を基にした「理論」とを往還させることで、より深い学びへ至るようにしています。学習形態は、個別、ペア、グループ、全体での学習を効果的に取り入れることで、主体的・対話的に学びを深めるよう促しています。



リハビリテーション学部 国際リハビリテーションコースがスタート

2019年度より国際リハビリテーションコースが開設されました。国家試験受験資格の得られる通常科目に加え、指定された科目を履修することで国内外の保健・医療・福祉の現場において課題解決できるグローバルな人材を育成します。コース修了後には、臨床施設において外国人利用者に対して初歩的な問診・評価・治療ができることや、将来的に国外の実践家や研究者と共に臨床・研究活動ができる能力の基礎を築くことを目指しています。定員は7名と少人数制を採用し、海外経験と英語が実用レベルにある複数の教員がtutorとして4年間サポートしますので、幅広い経験が得られます。



就職・進学支援

学生が専門職としての将来像を明確にできるよう働きかけ、卒業後のキャリアデザインを描くことのほか、希望する就職が実現できるよう支援しています。

各学部学科では、在学生在が卒業生や保健医療福祉施設の採用担当者などと交流できるプログラムを実施しています。

就職活動の流れや支援プログラムなどの詳細については、同封の「就職ガイドブック(保護者用抜刷)」をご覧ください。



卒業生と在在学生との懇談会

1・2・3年次

筆記試験対策講座

採用試験のための一般教養試験対策講座です。社会の一般常識や時事問題、言語能力、数的処理について学びます。

論作文対策講座

制限時間内にわかりやすく書くコツを学びます。実際に書いた論文の添削・個別指導が受けられます。

公務員対策講座

公務員採用試験のための対策講座です。

3年次

4年次生による就職活動報告会

4年次生の先輩から体験談を聞き、これから始まる就職・進学活動に備えます。



4年次生による就職活動報告会

◆求人票・就職進学試験報告書の閲覧について

採用・入学試験を終えた学生が記入した採用・入学試験についての報告書をキャリア支援センターホームページで自由に閲覧できます。保護者の皆様もご覧いただくことができます。ログインにはIDとパスワードが必要となりますので、ご希望の方はキャリア支援センターまでメールにてご連絡ください。



キャリア支援センター

[メール] career@seirei.ac.jp

[ホームページ] <https://blg.seirei.ac.jp/ssk/>

◆大学院への進学について

先端科学技術の発展による医療の高度化、少子高齢社会の到来に伴い、日々変容する状況に十分対応できる高度専門職業人の養成が重要課題になっています。聖隷クリストファー大学大学院には、看護学、リハビリテーション科学、社会福祉学の3つの研究科(博士前期課程・後期課程)があります。本学を卒業した方、既に医療機関や福祉施設などに専門職として勤務経験をもつ方が入学し、それぞれの分野をより深く探求し、より質の高い援助ができる優れた専門職を目指すための教育を行っています。修了後には本学の教員として教育研究活動に携わる方もいます。また、授業は、保健医療福祉施設などで勤務する専門職者が休職あるいは一時退職することなく、在職したまま大学院教育を受けることができるよう、夜間および土曜日や長期休業期間中に行っています。

キャリア支援センターは 就活を行う上では 欠かせない存在です

なかやま ゆうり
中山 侑里さん

こども教育福祉学科4年次生

キャリア支援センターの方々には、親身になって私たち学生の将来について考えてくださいます。私は4年次生直前の春休みからエントリーシートの添削をしていただくため何度か訪ねました。書き方がわからない私に丁寧に指導してくださり、自分が伝えたいことを自分の言葉で書くことができました。

就職支援プログラムでは、法人の方や先輩方から直接話を聞くことのできる機会があり、就活で何をすれば良いのかということを知ることができます。また、履歴書の書き方やメイクアップ講座など就活に必要な不可欠なことを教えてくださりとても参考になります。さらに面接練習や就職相談などもしていただけるため、就活を行う上では欠かせない存在です。

不安になることも多いと思いますが、一人で全て抱え込むのではなく、キャリア支援センターを訪ねてみることも大切だと思います。自分に合った将来を見つけることができますと思います。



病院・施設説明会

3・4年次

病院・施設説明会 看社リ

採用担当の方から話をうかがい、就職先を選択する機会とします。

教員採用試験模擬試験 看

助産学専攻科学内推薦説明会 看



スーツ着こなし講座



メイクアップ講座

就職マナー・面接対策講座 看リ

病院・施設説明会やインターンシップ、採用試験時のマナーや面接などについて学びます。

履歴書の書き方、 面接の受け方講座 社

履歴書作成や面接試験において必要な自己分析やマナーについて学びます。

卒業生と在学生との懇談会 看社

看護学部、社会福祉学部こども教育福祉学科を対象としています。専門職者として勤務している卒業生から、専門職者としての資質や仕事内容などについて話を聞きます。就職先や就職後をイメージする機会としています。

専門職者による就職講演会 リ

卒業生による福祉の仕事 報告会 社

専門職者としての資質や仕事内容などについて話を聞きます。就職先や就職後をイメージする機会としています。

スーツ着こなし講座 看社リ

メイクアップ講座 看社リ

SPI対策模擬テスト 社

大規模法人就職説明会 社

就職先研究 社リ

2018年度卒業生・修了生の就職・進学状況 就職先の詳細については、大学ホームページに掲載しています。

2018年度卒業生・修了生の就職率^{*}は100%です。就職者の98.8%が保健医療福祉分野に専門職として就職しました。

看護学部の就職は、看護師が133名、保健師が5名、養護教諭が1名でした。進学者の進学先は11名全員が本学の助産学専攻科です。社会福祉学科では、社会福祉士または精神保健福祉士として、浜松市に3名、医療機関に10名が就職しました。こども教育福祉学科は、静岡県や浜松市の公務員として4名が就職したほか、32名が保育教諭などとしてさまざまな分野に就職しました。リハビリテーション学部は、全国64病院に各セラピストとして88名、うち聖隷福祉事業団の関連施設7病院などに16名が就職しました。

(2019年5月現在)

	卒業者数	進学者数	就職希望者数	就職者数	就職率
看護学部	155	11	141	141	100
助産学専攻科	17	0	16	16	100
社会福祉学部	社会福祉学科	34	0	34	100
	介護福祉学科	12	0	11	100
	こども教育福祉学科	39	1	38	100
リハビリテーション学部	理学療法学科	38	0	37	100
	作業療法学科	36	0	33	100
	言語聴覚学科	31	0	19	100
大学計	362	12	329	329	100

^{*}「就職率」は、就職希望者に占める就職者の割合です。単位：数は名、率は%

就活を前にした学生やご家族は
初めてのことで不安がいっぱいですよ。
ここでは先輩たちがどのように就活を行ったのかと、
就職担当の教員にアドバイスを聞きました。

先輩に聞け! 私たち 就活サクセ

キャリア支援センターの方が何度も練習に付き合ってくれ、苦手な面接を克服

看護学科

せこ しょうき
瀬古 翔輝さん

- 就職先：聖隷浜松病院
- 取得資格：看護師、保健師
- 看護学科 2018年度卒業

私にとって就職活動は、来年から社会人になれるという期待の反面、不安が大きくありました。それは、私が緊張しやすい性格だったからです。面接練習ではなかなか自分の言いたい事を伝えきれず悩みました。しかし、キャリア支援センターの方が何度も練習に付き合ってくれ、多くの仲間や先生方、家族の「頑張っただね」という温かい言葉が自信へとつながり面接当日には緊張しながらも伝えたいことを話すことができました。就職に向けては誰しも悩みを抱えてしまうことがあると思います。体験・相談から、是非「弱み」より「強み」を多く見つけて自信につなげ、就職活動に励んでください。

ゼミや学部の先生方に話を聞いてもらったり、励ましてもらったりして、焦りや不安を解消

社会福祉学科

ながさか さえ
長坂 彩瑛さん

- 就職先：浜松市役所
- 取得資格：社会福祉士、精神保健福祉士
- 社会福祉学科 2018年度卒業

公務員試験は精神保健ソーシャルワーク実習の最中に行われ、正直あまり勉強をする余裕はありませんでした。しかし、大学の講義や実習の中で、疑問に思ったことはすぐに先生や指導者の方に聞いて解決を図り、少しずつ知識を身につけたことで、自信を持って試験に臨むことができました。

就職活動中は焦りや不安もありましたが、ゼミの先生や学部の先生方がいつも気にかけてくださり、話を聞いてもらったり励ましてもらったりしたおかげで、私は今、ソーシャルワーカーとして働く夢を叶えることができたのだと思います。

どこに就職しようか悩んでいるときに、先生から今の病院を紹介していただいた

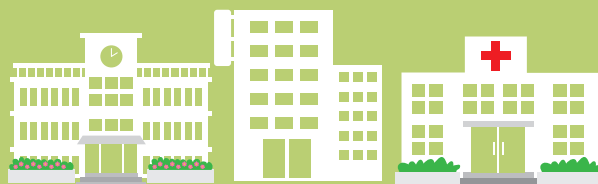
言語聴覚学科

きの かなみ
木野 香奈美さん

- 就職先：ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院
- 取得資格：言語聴覚士
- 言語聴覚学科 2017年度卒業

私は様々な分野を勉強したいと考えてました。どこの病院に就職しようか悩んでいるときに、先生から虎ノ門グループを紹介していただき、当院に就職しました。虎ノ門グループは急性期～維持期、小児の分野とその他介護老人保健施設や訪問等、幅広い分野を経験することができます。また職場の雰囲気もよく、先輩方が親切に指導して下さるため、虎ノ門グループに就職し良かったと思います。就職のことで悩みがあったら、先生やキャリア支援センターの方が親身に相談にのって下さるため、積極的に相談にいくと良いと思います。

ちの ストーリー



学生の話じっくりと聴いて対応し、
学生の個々の「強み」がいかされるよう
支援を行っています

看護学部

かんざき えりこ

神崎 江利子 講師

就職委員



看護学部では、学生が希望するところへ就職・進学できるようにアドバイザー教員、専門領域の教員、キャリア支援センターの職員が連携・協働しながら支援を行っています。

学生は授業や実習、先輩方からの体験談等を通して、自己の目標に向かって進んでいますが、どのようにすれば自分のキャリアを積み重ねていくことができるのかについて迷ったり、悩んだりすることがあります。そのような時には、教職員は学生の話じっくりと聴いて対応し、学生の個々の「強み」がいかされるよう就職・進学支援を行うよう努めています。



就職・卒業研究・国試、
3つの山を登りきるための支援

社会福祉学部
社会福祉学科

ふくだ としこ

福田 俊子 教授

就職委員



長坂さん自身が書いているとおり、就職試験が実習期間中であったため、準備万端で試験に臨むことができないなか、それでも見事試験に合格できたのは、長坂さんには3つの山を登りきるために必要な力が備わっていたからです。

それは、自分が今、取り組むべき課題を絞り込み集中して努力する、いわば、努力のスイッチを上手に切り換えられる力です。長坂さんがこの力を十分に発揮できるよう、余計なことを言わない、しない。学生の力を信じて「見守る」こと。これが教員として私が提供できた最大の支援でした。



就職活動は大いに悩んでください
真剣に悩むことが今後の人生を
考えることになります

リハビリテーション学部
言語聴覚学科

たに てつお

谷 哲夫

学科長・教授

就職委員



木野さんは「自分が成長できる場所ならばどこにでも行きます」と話していました。就職活動の際に何を優先するかは人それぞれですが、木野さんは就職を自分の成長のステップと明確に捉えていました。就職試験ではそのような心構えが病院の試験官に伝わったのではないかと考えられます。私は、就職活動は自分と向かい合う作業だと考えています。自分は何がしたいのか、どんな医療従事者になりたいのか、将来のキャリアプランをどうしたいのかなど、就職後の生き方を模索しながら就職先を検討します。就職活動で悩まない学生はいないでしょう。私は「大いに悩んでください」と言っています。就職委員の教員は皆さんの真剣な悩みに耳を傾け、経験に基づいたアドバイスをしています。いつでも、何回でも気軽に相談にお越しください。

日々進化するがん医療に関わる 多彩な課題を様々な切り口で 追及する看護師の育成

大学院看護学研究科

おおしこ
大石 ふみ子 教授

【プロフィール】千葉大学看護学部卒業後、大学病院での臨床経験後、大学院でがん看護学を専攻。東海大学、三重大学、大阪大学、長野県看護大学、愛知医科大学を経て本学に着任。最終学歴／千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程修了(博士(看護学)) 所属学会／日本看護科学学会、日本がん看護学会、日本看護学研究学会 他



——先生の学びのきっかけと専門分野について 教えてください

大学を卒業後、勤務した千葉大学病院の外科・泌尿器科の混合病棟では、入院し治療を受けていた大多数はがん患者さんでした。1990年代の初め頃、大学病院ではがん告知は少なく、患者さんの苦痛に対するケアは不十分でした。経験の少ない私は目の前の患者さんが受けている医療や看護に問題を感じてもどうしてよいかわからず、逃げるようにして退職しました。患者さんに対する思いやりや、共感までも失いそうななかで、恩師を頼って大学の研究生として1年間過ごした後、大学院に入学しました。

博士前期課程では、乳がんの告知を受けてから術後・退院後まで患者さんを追いかけて、何度もインタビューを繰り返して、ひたすら患者さんの気持ちに寄り添う時間を過ごしました。この時に患者さんの苦しみや悲しみ、心に秘めている考えに触れたことが、すべての基盤になっています。目を開いて、問いかけ、探り、考えなければ、どれほど多くの事柄を見逃していくのか、そのことを学んだのです。



——大学院ではどのような学びができますか

がん看護学領域・博士前期課程では、がんの医療の現場で高度な看護を実践できる専門看護師になるためのコースを開講しています。がん医療や看護の専門的な講義、演習・実習など履修科目が多いため、学生は学業に専念するか、3年以上の履修期間を覚悟のうえで仕事との調整をすることになります。実践的学習とともに自分なりのテーマについて追及し論文を作成するため、多忙で充実した毎日となります。一方研究に重点を置く修士論文コースもあるため、がん看護に関する自分なりのテーマについてより深く追求したい方には適しています。

博士後期課程では、がん医療に関連した自分なりのテーマを持った学生が、自立した研究者となるべく研究し、論文を作成します。オリジナリティを重視し、自由な発想で課題に取り組むことができます。

——現在取り組まれている研究や活動について 教えてください

抗がん剤化学療法を受ける人に発症する味覚障害についての研究を行っています。味覚障害によって食欲が低下すれば、栄養状態の悪化や治療に耐える体力低下につながり、治療の中断から再発や転移の可能性につながっていく重大な症状です。味覚は測定が難しい個人的感覚であるため、多角的な調査手法を用いています。

そのほか、患者さんの家族、治療後の生活、がん看護を行う看護師など、様々な切り口で研究者仲間と共同研究を行っています。

看護学部生によるがん看護ゼミナールの成果発表
(ふじのくに地域・大学コンソーシアムにて)

新任教員の紹介



①出身校 ②前任校・前勤務先 ③専門分野 ④メッセージ

看護学部(成人看護学)

ほんだ あきこ
本田 彰子 教授

①千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程②東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科③成人看護学、家族看護学④“置かれたところで咲きなさい”の言葉を拠り所に、生きていきたいと思っています。学生の皆さん、一緒にこの大学で花を咲かせましょう。



看護学部(在宅看護学)

あさひな ゆか
朝比奈 結華 助教

①聖隷クリストファー大学大学院看護学研究科博士前期課程②聖隷クリストファー大学看護学部准教員③在宅看護学④皆さんと共に在宅看護を学ぶことが楽しみです。皆さんの学生生活が充実したものとなりますように、誠実に努めて参ります。よろしくお願ひします。



社会福祉学部(こども教育福祉学科)

ふくしげ ひろゆき
福重 浩之 准教授

①琉球大学大学院教育学研究科修士課程②小田原短期大学通信教育課程沖縄サポート校③教科教育学(国語)④他者意識をしっかり持った、子ども側にいつでも立てる小学校教員を育てたいと、沖縄から参りました。夢実現への階段を、楽しみながら一緒に上っていきたくも思っています。



リハビリテーション学部(言語聴覚学科)

こばやし
小林 マヤ 准教授

①上智大学大学院外国語学研究科博士後期課程②上智大学国際情報研究所、ポピンズ国際乳幼児教育研究所③言語発達障害④皆さんがグローバル・コンピテンスを持った言語聴覚士になれるよう、全力でサポートしていきます。どうぞよろしくお願ひします。



リハビリテーション学部(作業療法学科)

いいた たえこ
飯田 妙子 助教

①名古屋大学医学部保健学科、聖隷クリストファー大学大学院リハビリテーション科学研究科博士前期課程②医療法人社団至空会メンタルクリニック・ダダ③精神領域作業療法④とても温かみのある学風の中で、学生の皆さんが仲間と切磋琢磨しながら、たくさんの知識・経験を積み重ねていけるよう、共に頑張っていきたいと思っています。よろしくお願ひします。



看護学部(老年看護学)

さいとう ただし
齋藤 直志 教授

①静岡県立大学大学院経営情報学研究科修士課程②菊川市立総合病院③老年看護学、経営情報学(医療経営・医療政策)④聖隷短大を卒業後、長い病院勤務を経て出発点に戻ってきました。皆さんと共に学ぶ機会が与えられたことを感謝し、これまでの臨床経験を学習に活かせるよう努めていきます。



社会福祉学部(こども教育福祉学科)

いいた しんや
飯田 真也 教授

①静岡大学大学院理工学研究科博士後期課程②磐田市立豊浜小学校校長③教育実践学④小学校教員養成課程設置にともない赴任しました。実際の小学校で力を発揮する「すばらしい先生」の育成に向けて微力を尽くしていきます。皆さんの学生生活が充実したものになるよう支援していきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。



リハビリテーション学部(作業療法学科)

とみざわ りょうこ
富澤 涼子 准教授

①首都大学東京大学院人間健康科学研究科博士後期課程単位取得後満期退学②ソフィア訪問看護ステーション等々力③精神科リハビリテーション④作業療法士を目指す皆さんの学生生活が実り多いものになるよう、時には一緒に悩みながら歩んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。



リハビリテーション学部(理学療法学科)

たかはし だいき
高橋 大生 助教

①聖隷クリストファー大学大学院リハビリテーション科学研究科博士後期課程②浜松医科大学医学部附属病院③がんリハビリテーション④母校で皆さんと共に学べることを嬉しく思っています。自分自身と周りの方すべての人生を豊かにするために頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。



2019年度に新たに就任した役職者

社会福祉学部

の だ ゆかり
野田 由佳里
教授



リハビリテーション学部

ありその しんいち
有蘭 信一
教授



いとう のぶひさ
伊藤 信寿
教授



たに てつお
谷 哲夫
教授



日常×鑑

勉強、食事、バイト、オフタイム…。クリストファー生たちはどのような大学生を送っているのでしょうか？

①どんな勉強してる？ ②どんなバイトやサークル活動してる？ ③どんな食事してる？ ④休日の過ごし方は？

こうだ
幸田 すみれさん
看護学科4年次生
自宅生／自転車通学



①実習のグループでの勉強が多く、多くの人の意見を聞けるのがとても楽しいです。



②ハンドベルサークルではクリスマスを中心にこども園や老人施設で演奏をしています。



③基本的にはお弁当を持ってきています。実習で忙しいときは学食を利用したりします。



④ボランティアや哲学カフェなどに参加しています。どれも学生時代の貴重な経験です。



実習、サークル、ボランティアと貴重な経験を積み重ねています。



あさぬま ゆうか
浅沼 優花さん
介護福祉学科2年次生
自宅生／原付自転車通学



①介護福祉士と社会福祉士の資格の取得を目指して、少人数での授業も多く、とても楽しく学んでいます。



②アイスクリーム店でアルバイトをしています。週3～4日で学業との両立もできています。



③お昼は母が作ってくれたお弁当を食べています。



④アルバイトをしたり、友人と遊んだりしています。アルバイトの給料で長期休みはディズニーリゾートや旅行へ行きます。

勉強・アルバイトの両立で充実した毎日を過ごしています。

資格のW取得を目指してとても楽しく学んでいます。

おかもと たかし
岡本 崇志さん
作業療法学科2年
自宅生／車通学



①授業時間だけでなく、休み時間などを利用して、予習・復習をしています。



②大学の隣にある病院と、自宅近くの塾でアルバイトをしています。



③昼食は大学で食べたり、友人と外へ出かけて食べたりしています。



④休日はアルバイトをしたり、友人と遊びに出かけてリフレッシュしています。



聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園

楽しいお弁当デー

こども園では、毎月1回お弁当デーがあります。家庭から持ってきた空のお弁当箱に、こども達が自分で握ったおむすびとキッチンで作ったおかずを詰めて、好きな場所で食べるのです。

昨年度からの取り組みなので、子ども達も手慣れたものです。4月のお弁当デーは晴天で、園庭では気の合う友だちとレジャーシートを敷いてピクニック気分です。数人の男の子達は、なんと築山の頂上に座って食べ始めました。狭い頂上に何人もが座って居ます。すると、斜面でお弁当を広げていた子がバランスを崩し、お弁当がひっくり返ってしまいました。でも、「洗ったら食べられるかな?」と、お弁当箱を洗ってもう一度詰め直して一件落着。失敗しても、次にどうするのか考えられるたくましさを感じていることに感動しました。



園庭改造

現在こども園では、3カ年計画で園庭改造を進めています。保護者の皆様と共に、子ども達の主体性、意欲や冒険心を育む魅力的な園庭作りを計画しています。進化する園庭で、子ども達がどのような発見をし、チャレンジをするのかがとても楽しみです。



職員による園庭改造に関する検討会の様子

聖隷クリストファー中・高等学校

2019年、ICT教育元年に



2018度から中学2・3年生と英数科1年生で本格的に展開された、オンライン英会話の授業が、今年度も始まりました。オンライン英会話とは、生徒一人ずつがパソコンを通じてネイティブの講師と、英語で会話する25分間の授業です。

「Hello!」と笑顔を交わし、それぞれの会話力とチャレンジ精神に応じて対話を

します。はじめは不安でも、講師の懇切丁寧なリードによって、楽しいひと時になっているようです。

実はこの授業、去年はPC教室で、学校のタブレットやPCを使用して行っていました。しかし今年度は、各教室で自分のタブレットを使って授業をしています。というのも中学1・2年と高校英数科1・2年に各自のタブレットが配布されたのです。いよいよ2019年は本校における「ICT教育元年」となるでしょう。教員にも配布され目下、勉強中です。

新学習指導要領(2021年中学、2022年高校実施)では「主体的、対話的で深い学び」による、学習の質の転換が明示

されました。情報化とグローバル化が進行する今日、求められるのは「デジタルスキルを駆使した深い学び」でしょう。デジタル機器で遊びながら育ってきた生徒達が学ぶべきは、あふれる情報から真偽を判断し選び取る力、自分の考えをデジタルスキルによって立体化し発信する方法です。学校でタブレットを持たせる真の意義はそこにあると言えます。



聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校



家族に介護が必要になったときに、私が支援できたらと考えています

1年次生 しまだ たくみ
島田 拓実さん

私が介護に興味を持った理由は、祖母がデイサービスに行き始めたことがきっかけでした。私が介護について勉強をし、知識を身につけることで祖母への介護や家族に介護が必要になったときに私が支援できたらと考えています。そのためにも、この専門学校で介護に関する勉強、実習を通して、立派な介護福祉士を目指したいと思います。



祖母が要介護になって、介護を職業にしたいという希望をもちました

1年次生 なかの ゆり
中野 友莉さん

私の祖母が介護の必要な状況になってしまい、自然と介護に興味をもち、高校でも福祉や介護について学ぶにつれ介護を職業にしたいという希望をもちました。専門学校では、介護の基礎から応用まで学んでいくことになるため、学生生活の一日一日を大切にしながら過ごしていきたいと思っています。

専門学校の授業と実習

大学の充実した学習環境を利用し、専門学校の教員と共に、日々新しい知識・技術を開拓している大学の教員も授業を担当しています。

● 授業紹介

PICK UP 1 ころとからだII

要介護高齢者における入浴、排せつの意義、人体の構造や機能について学びます。入浴や排せつは人間の尊厳に大きく関わる場面の一つでもありプライバシーへの配慮や安全面への理解も必要です。授業は主に講義形式ですが、図式やイラストを使用しながら行われ、時には教員の体験談を交えながら、それぞれの支援について学びを深めていくことができます。



PICK UP 2 生活支援技術基礎I

尊厳の保持の観点から、どのような状態であっても、その人の自立・自律を尊重し、潜在能力を引き出したり、見守ることも含めた適切な介護技術を用いて、安全に援助できる技術や知識について習得する科目です。利用者、介護者、観察者という多面的な体験を通して学びます。



● 介護実習報告

2年次生 ささきのりか 佐々木 乃里香さん

私は、介護実習IIで第三長上苑で行いました。介護実習IIで初めて利用者へ介護過程を実施し、介護過程の一つ一つのプロセスを丁寧に行っていくことの重要性を学ぶことができました。そして、利用者様の資料や記録からの情報収集だけではなく、実際に利用者様とコミュニケーションを図ることでさらに利用者理解を深めることができました。今回、学んだことを次の実習で活かしていきたいです。



● 卒業生から たくさんの学修の中でも、特にコミュニケーション技術が一番仕事で活かされています

私は、介護老人福祉施設の第三長上苑で介護福祉士として勤務しています。専門学校の2年間では、介護技術の基礎から様々な障害などを学んできました。たくさんの学修の中でも、特にコミュニケーション技術が一番仕事で活かされています。私は他者とコミュニケーションを取ることが苦手でしたが、現在では学生時代に比べて少しだけ、コミュニケーションに自信が持てるようになりました。その理由として専門学校の授業での学びから日々、利用者の方の一日の過ごし方を理解することや利用者のご家族の方とのコミュニケーションの重要性を学ぶことができたからだだと思います。まだまだ未熟なところがたくさんありますが、今後も様々な経験を積みながら頑張っていきたいです。



就職先／社会福祉法人七恵会 第三長上苑 2018年度卒業 おきばやし こうた 沖林 晃太さん

就職・進学支援情報

2018年度卒業生の就職・進学先

区分	就職・進学先	人数
就職	聖隷福祉事業団	11
	小羊学園	1
	慈悲庵	2
	公友会	1
	和光会	1
	遠鉄ラクラス	1
	ウェルビ福田デイサービスセンター	1
	その他	1
進学	聖隷クリストファー大学社会福祉学部介護福祉学科への編入学	3
計		22

2019年度就職・進学支援プログラム

- 1年次
 - 4月 新入生ガイダンス
 - 5月 社会人になるための基礎講座
 - 社会人マナー講座
 - スーツ着こなし講座、メイクアップ講座
 - 6月 介護福祉学科「学園内編入学説明会」
 - 9月 秋semesterガイダンス
 - 11月 2年次生による就職活動報告会
 - 卒業生と在学生との懇談会
 - 12月 履歴書の書き方、面接の受け方講座
 - 介護福祉学科「学園内編入学説明会」
 - 3月 進路ガイダンス
 - 聖隷福祉事業団採用試験説明会
- 2年次
 - 4月 春semesterガイダンス
 - 9月 秋semesterガイダンス
 - 1月 就職内定後の心構え、社会人としての心構え
 - 2月 卒業時ガイダンス

就職に関するご相談や質問など、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ窓口／キャリア支援センター

[電話]053-436-7233 [メール]career@seirei.ac.jp

[ホームページ]https://blg.seirei.ac.jp/ssk/

新入生セミナー

4月5日、雄踏総合体育館にて新入生セミナーを開催しました。専門学校と社会福祉学部と合同開催であり、上級生が中心となって企画・運営を行います。

新入生、在校生、教員との交流を通し

て、新入生がスムーズに学生生活を送ることができるようにと催されます。様々なプログラムを通して、多くの場面で歓声や笑顔があふれていました。



実習報告会

4月18日、2年次生による「介護実習Ⅱ」の実習報告会を開催しました。介護実習Ⅱでは、1人の受け持ち利用者を決め、23日間で介護課程の基礎となる個別介護計画の立案・実施のプロセスを学び、事例報告をします。

報告会には本校の1年次生のほか、実習指導者の方々、大学教員、介護福祉学科の学生の皆さんなど多くの方に参加していただきました。

実習の振り返り、実習体験の共有や学びを広げるよい機会となりました。また、報告会の企画・運営は学生自身によ

るもので、素晴らしい実習報告会を行うことができました。



交流会(新入生歓迎会)

4月25日、1年次生を歓迎する交流会を開催しました。2年次生は、1年次生を教室へ招き、各テーブルに分かれて歓談のひとつ時を過ごしました。普段、話す機会

少ない上級生や教員とも親睦を深め、これからの学生生活において心強い仲間がでるのではないのでしょうか。1・2年次生ともに介護福祉士をめざす仲間です。

この交流会をきっかけに、様々な場面で専門学校のチームとして、互いに協力しながら充実した学生生活を送っていただければと思います。



Life Data

PICK UP
自宅生

介護福祉士を目指して
充実した学生生活を
送ることができています。



2年次生
さわだ なおたか
澤田 有生さん



STUDENT VOICE

実習は大変ですが、友人との交流で
気分転換をしながら乗り越えています

通学はスクールバスを利用しています。授業の前には礼拝が毎日あり、奨励者や先生方が聖書に書かれている話や社会に出て行くうえでためになる話などをしてくださいるので、心を落ち着かせて1日を始めることができます。テストが近くなったり、実習が始まったりすると辛く感じるときもありますが、友人と話したり遊んだりして気分転換をしながら乗り越えています。先生方もいつでも相談に乗ってくださいサポートして下さるのでとても心強いです。

絵を描くこととバスケットボールが好きで、学校でも空いた時間に体育館を借りて、友人とバスケットボールをすることがあります。

将来は利用者様に頼っていただける介護福祉士をめざし、日々知識や技術を高めていきたいと思っています。

🕒 9:30 午前中



好きな科目は「認知症の理解」で、授業でわからなかったところは復習をしています。

🕒 12:00 昼食



母が毎日お弁当を作ってくれます。食事をしながら他愛のない会話をすることが好きです。

🕒 19:00 夕方



テストに向けて勉強をしたり、友人と遊んだりします。家では犬と遊んで癒されています。

CAMPUS LIFE
PHOTO
LIBRARY



4月4日、2019年度後援会総会を開催し、下記のとおり2018年度決算および2019年度予算が承認されました。

科目	項目	2018年決算	2019年予算
収入の部		(単位:円)	
入会金・会費	入会金	3,632,500	3,987,500
	会費	35,447,763	36,580,000
利息	預金利息	218	5,000
前年度繰越金		3,913,577	3,730,549
収入の部合計		42,994,058	44,303,049
支出の部		(単位:円)	
教育活動 振興援助費	新入生セミナー援助	1,109,238	1,200,000
	アドバイザー活動補助	270,599	320,000
	実習交通費宿泊費等の補助(看護学部)	799,559	800,000
	実習宿泊費補助(リハビリテーション学部)	1,600,000	1,600,000
	学外学会等参加費補助(助産学専攻科)	74,200	80,000
	国家試験対策講座等に係る費用の補助	3,871,381	4,040,000
	学習支援室運営費	0	520,000
福利厚生費	学生相談室の運営に係る費用の補助	3,654,916	4,405,000
	健康診断に係る費用の補助	4,438,551	4,536,000
	健康管理センターの充実補助	138,590	180,000
	学生の自主活動に係る費用の補助	2,099,500	2,220,000
	学生食堂運営費、売店運営費の補助	3,598,691	4,000,000
	防犯・交通安全の啓発に係る費用の補助	134,220	150,000
	スクールバス運行補助	8,727,763	8,800,000
	卒業記念品贈呈および進就職パーティ開催費	3,022,700	3,100,000
	学生用コピー機、印刷機費用の補助	808,706	1,000,000
	防災用備蓄品の購入補助	187,488	200,000
会員情報 提供費	広報誌報印刷費、発送費	2,151,095	2,100,000
	保護者懇談会の開催	841,282	850,000
施設設備費	学生福利厚生設備の充実費用	1,100,000	120,000
	学生駐車場防犯カメラリース料、キャンパス周辺の防犯灯維持費	146,257	320,000
	キャンパス内整備(学生ホール等)、備品の購入経費	9,547	415,000
総務費	慶弔費	10,000	50,000
	保護者満足度調査経費(郵送費)	378,036	400,000
	会費納付書等印刷費、郵送費	49,916	60,000
	役員会	41,274	50,000
予備費		0	2,787,049
次年度繰越金		3,730,549	0
支出の部合計		42,994,058	44,303,049

2019年度 後援会役員	
会長	古川英治
副会長	石井尚志、鈴木道徳、野田由佳里 (大学学生部長)
理事	河野優子、野中勝彦、中村秀憲、牧野光子、河合健太、重松明広、後藤建一、大木博司、奥野尚美、谷田和彦
幹事	中村憲司(総務部長)、藤田正人 (学生サービスセンター長)
会計監査	加藤伸司、下村和彦

2018年度の 重点課題について【報告】

2018年度は特に、「学生ホール内のWi-Fi環境の充実」を重点課題に挙げ対応しました。無線LAN環境を増強し、2号館学生ホール1Fが400台、2Fは100台、5号館2Fの学生ラウンジにも100台分の接続環境を整えました。

後援会会長 就任挨拶 古川 英治

日頃より後援会活動にご理解・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。後援会の目的は、会員相互の協力によって教育の振興をはかることにあります。学生の皆さんが安全な環境のもとで安心して勉学に励み、快適な学生生活を送れるように、施設・設備の充実や福利厚生に関することなど様々な事業を行っています。

学生の皆さん全員が笑顔で進級・卒業できるよう、保護者の皆様と学校のサポート役として精いっぱい取り組んでまいります。この一年よろしく願いいたします。

保護者の皆様へのお知らせ

2019年度保護者懇談会開催のお知らせ

2019年度保護者懇談会を右記の日程で開催いたします。保護者懇談会は、保護者の皆様にキャンパスにお越しいただき、教育環境の現状などについて知っていただくほか、学業や学生生活、就職、健康面などについて教職員と直接お話しいただけるプログラムです。詳細が決定次第、ご案内状をお送りいたします。この機会にぜひご来学ください。

学部	日程
介護福祉専門学校	6月 1日(土)
社会福祉学部	7月 6日(土)
リハビリテーション学部	10月19日(土)
看護学部	10月26日(土)

学友会から



あらかわ ゆうま
学友会会長 **荒川 裕真** (リハビリテーション学部2年次生)

学友会では、学生の皆さんが充実した学生生活を送れるよう、季節ごとに新入生歓迎会やクリスマス祝会などのイベントを企画・運営しています。今年度は、新入生の加入により全学部・全学科に学友会役員が所属するため、より一層大学全体でのイベントに力を入れていきたいと思ひます。これからも私たちが学友会が主体となって聖隷クリストファー大学及び専門学校をより良くしていきたいと思ひます。学友会一同一丸となって頑張っていきますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

2019年度 学友会関連行事(予定)

- 4月 3日(水) 新入生歓迎会
- 6月 5日(水) 定例総会
- 9月25日(水) 卒業式(記念品授与)
- 11月 2日(土) 聖灯祭(近隣施設との交流、文房具を寄付する活動)
- 12月18日(水) クリスマス祝会
- 3月12日(木) 卒業式(記念品授与)

2019年度 学友会役員 (任期2020年3月31日まで)

役職	氏名	所属・学年
会長	荒川 裕真	リハ2年
副会長	眞保 隆志	社福2年
会計長	藤田 瑞萌	社福2年
会計	道田 万葉	社福2年
サークル長	三矢 彩音	リハ2年
サークル	梅田 ひかる	リハ2年
広報	坂口 杏未	社福2年
庶務	大高 柊	リハ2年
監査	浅沼 優花	社福2年

※所属・学年の欄の「社福」は社会福祉学部、「リハ」はリハビリテーション学部

学友会が学長賞を受賞

学友会は、聖灯祭の企画運営やインド聖隷希望の家への寄付活動、学内清掃活動など、学生の模範となる多くの活動が評価され、2019年3月、学長賞を授与されました。



学生数

総数1,511名／男368名／女1,143名
2019年5月1日現在 ※()内は男子内数

看護学部	看護学科	1年次生	158(12)
		2年次生	172(12)
		3年次生	150(13)
		4年次生	162(17)
		計	642(54)
助産学専攻科		計	17(0)
社会福祉学部	社会福祉学科	1年次生	44(13)
		2年次生	35(14)
		3年次生	32(16)
		4年次生	37(12)
	介護福祉学科	1年次生	16(5)
		2年次生	5(2)
		3年次生	14(7)
		4年次生	6(2)
	こども教育福祉学科	1年次生	30(5)
		2年次生	20(4)
		3年次生	38(6)
		4年次生	32(6)
		計	309(92)
リハビリテーション学部	理学療法学科	1年次生	56(35)
		2年次生	47(20)
		3年次生	43(22)
		4年次生	45(31)
	作業療法学科	1年次生	38(12)
		2年次生	24(10)
		3年次生	32(12)
		4年次生	34(17)
	言語聴覚学科	1年次生	31(5)
		2年次生	30(6)
		3年次生	28(8)
		4年次生	28(7)
		計	446(185)
看護学研究科	博士前期課程	1年次生	6(5)
		2年次生	16(1)
	博士後期課程	1年次生	3(1)
		2年次生	6(2)
		3年次生	15(0)
			計
社会福祉学研究科	博士前期課程	1年次生	2(0)
		2年次生	3(0)
	博士後期課程	1年次生	2(1)
		2年次生	3(2)
		3年次生	8(3)
			計
リハビリテーション科学研究科	博士前期課程	1年次生	11(9)
		2年次生	13(10)
	博士後期課程	1年次生	2(2)
		2年次生	1(0)
		3年次生	6(4)
			計
介護福祉専門学校	1年次生	27(8)	
	2年次生	20(6)	
		計	47(14)

学報へのご意見・ご感想をお寄せください

読者の皆様のご意見を参考に、より充実した内容をお届けできればと考えています。ご協力お願い申し上げます。

→<https://blg.seirei.ac.jp/d/> 携帯電話からもアクセスできます



聖隷学園では、2020年4月に聖隷クリストファー小学校を開校する予定です。本小学校はキリスト教精神に基づく隣人愛を基盤に、英語イマージョン教育・探究型の学びを実践し、グローバル社会で活躍する人材を育成します。今後、聖隷学園ではこども園から小・中・高等学校、専門学校、大学、大学院博士後期課程まで連携した英語教育を展開し、一貫したグローバル化の構築を推進する計画です。

小学校の概要

- 1) 開校 2020年4月
- 2) 場所 聖隷クリストファー中・高等学校校舎南側に新校舎(4階建て)建築予定
- 3) 入学定員 1学年60名(2学級×30名)
2020年度は1、3、5年生を募集予定
- 4) 収容定員 360名
- 5) 学級担任 担任2人制(日本人1名、外国人1名)



内装レイアウトイメージ

◆聖隷クリストファー小学校の特徴

英語イマージョン教育

イマージョンは「浸る」という意味です。英語を学ぶことが目的ではなく、英語「で」学ぶことで知識を習得します。多国籍の教員による英語環境で、子どもたちの高い適応能力で自然に英語になじんでいきます。国語、社会、家庭科の一部を除き、授業は英語で行う予定です。

探究型学習

従来の学校教育に捉われない、児童の学ぶ力を引き出す教育=探究型学習を行います。1学級30名に対し、2名の教員(日本人教員・外国人教員)を配置し、多国籍の教員の異なる文化、習慣、価値観に触れながら、主体的な探究型学習に取り組んでいきます。

小学校ホームページにて随時、最新情報をお伝えしています。
<https://www.seirei.ac.jp/elementary-school>



国際交流レポート



国際作業療法実習

2月25日～3月8日の12日間、タイのチェンマイ大学(Chiang Mai University: CMU)で初めて行われた国際作業療法実習に、作業療法学科生3名が参加しました。就労支援施設、地域のリハビリテーションセンター、急性期の病院などの見学やCMU学生の臨床実習に同行し、タイの作業療法を学びました。また、CMU学生の授業で日本の医療や作業療法、本学での学生生活を伝える英語のプレゼンテーションを行いました。



タイの文化や作業療法を学ぶことで、国際的な視点から日本の作業療法を考える機会となりました。

海外研修(中国)

3月16日～23日の8日間、交流協定締結校である陸軍軍医大学(Army Medical University: AMU)へ看護学部生4名、社会福祉学部生2名が訪問しました。陸軍軍医大学附属新橋病院・西南病院、地域の保健センター、高齢者施設を見学し、熱傷治療について英語での講義にも参加しました。学生交流では、英語でお互いの文化を紹介し、交流を深めました。また、北京市、AMUのある重慶市、上海市の3都市を訪問し、中国の文化や歴史を学びました。中国の保健医療福祉や文化について身をもって学ぶ機会となりました。

